

就農準備資金の認定研修機関一覧

令和4年11月4日

NO.	研修実施機関名	所在地		研修生の要件	研修概要	問い合わせ先
		市町村名	住所・地区名			
1-1	千葉市 (千葉市新規就農希望者研修)	千葉市	〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1	次の条件を全て満たす方 ・原則として千葉市内在住、18歳～61歳の方 ・研修修了後、すぐに千葉市内で農業経営を開始する方 ・農業後継者でなく、独立して就農する方 ・市町村税の未納がない方 ※ 実地研修開始時の年齢が50歳以上の方は準備型の交付対象外となります。	・研修期間：毎年1月～翌々年3月 ・対象作物：原則として野菜 ・研修内容：農政センター等で農業の知識、技術や農業機械技術の研修（基礎研修：1～3月）、市内農家で農家指導による経営や生産技術の研修（農家研修：4月～翌年3月）、就農を予定する土地で、自らが経営や生産技術等を習得する研修（実地研修：翌年4月～翌々年3月）	千葉市農政センター 農業経営支援課 (所在地 〒265-0053 千葉市若葉区野呂町714-3) TEL：043-228-6273 FAX：043-228-3317
1-2	千葉市 (千葉市新規就農アドバンス研修)	千葉市	〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1	次の条件をすべて満たす方 ・45歳未満 ・これまでに研修等の経験を積んでいること ・研修中、車で通所が可能であること ・農政センターのほ場において、栽培から販路までの研修を自ら計画し、自ら実施できること ・研修終了後、千葉市内で就農すること ・就農後、地域をけん引する農業経営者を目指すこと	・研修機関：1月～12月 ・対象作物：イチゴ、トマト ・研修内容：既に就農意欲を持ち、他の機関で学び始めている者に対して、千葉市での就農へ誘導し、農政センターを拠点とした農業版MBAとして、短期間で「即戦力の農業者」を育成する研修（実習、座学講義、現地農家研修、技術フォローアップ、メンターフォローアップ）	千葉市農政センター 農業経営支援課 (所在地 〒265-0053 千葉市若葉区野呂町714-3) TEL：043-228-6273 FAX：043-228-3317
2	君津市農業協同組合	君津市	〒292-1147 君津市塚原185	就農予定時の年齢が50歳未満で、研修終了後に君津市農業協同組合管内で就農予定の者	・1～2年の研修を通年で受付 ・JAの研修施設（カラー（花き））、農家等での実習 ・農業基礎講座での学習 ※ 実習先農家は、研修生の希望する作物を参考に農協が選定する。	君津市農業協同組合 経済部 農業振興課 TEL：0439-32-2581
3	長生農業独立支援センター協議会	茂原市	〒297-8577 茂原市高師1153	就農予定時の年齢が50歳未満で、農業に意欲を持ち支援センター対象地域（一宮町、長生村、白子町）で農業経営者を目指す意欲のある者 ※ 就農予定時の年齢が50歳以上の方（準備型は対象外）でも研修受入は行っています。	支援センターが定める品目（トマト、ネギ、ナシ）を重点品目として、座学、視察、農業機械実習、農家派遣実習等1～2年の研修を実施します。研修生の募集は通年で行うため、研修開始は品目により異なります。研修費は基本無料（研修内容により実費を負担いただく場合があります。別途研修生負担として損害保険、傷害保険へ加入していただきます。） ※ 重点品目以外の研修も希望により応じています。	長生農業独立支援センター協議会 TEL：0475-24-5700 ※ホームページ <a href="https://nogyoshien.com/">https://nogyoshien.com/</a>
4	柏市	柏市	〒277-8505 柏市柏5-10-1	就農予定時の年齢が50歳未満で、柏市において農業で生計を立てようという志と体力がある方で農業大学校農業者養成研修部門別コース【12ヶ月】の研修を修了した者又はそれと同等の知識及び技術を有する者	研修期間：毎年4月～翌年3月 研修内容：市内農家での実地研修、農業基礎研修、経営管理研修等 ※研修生の希望に応じて研修先農家の選定を行います。	柏市農政課 TEL：04-7167-1143
5	里山ファーム	市原市	市原市・馬立地区	市原市内で農業経営を開始したい方 就農時の年齢がおおむね45才以下 普通免許を持っている方	できるだけ農薬、化学肥料を使わない循環型農業で作物を栽培し、水稲を中心に、山菜、露地野菜、採卵鶏、農産加工に関する研修及び研修先で運営している直売所での販売研修を実施します。	里山ファーム・里山農産物直売所 電話：0436-26-7473 所在地：市原市馬立1169 営業時間：10時～17時 定休日：火・水曜日 ホームページ：http://satoyama.ptu.jp
6	えびちゃん農園	白井市	白井市平塚	農業で生計を立てたいという意欲のある方 普通免許を持っている方	栽培期間中は化学肥料と除草剤を使用しない栽培を行い、年間100品目程度の野菜と水稲を生産し、消費者への直接販売や体験農園の運営を行っています。  野菜や水稲の栽培技術全般、土づくり 農業機械の操作・整備・安全対策、パイプハウスの管理 直売や消費者交流  などに関する研修を実施します。	080-1187-5633 (海老原 進)
7	渡辺さんちの野菜達（ソムリエファーム）	山武市	山武市小松	多品目栽培、農産物加工に興味のある方 販売やマーケティングに興味のある方 食育に興味のある方 就農時の年齢がおおむね45歳以下 普通免許（MT）を持っている方	多品目栽培の栽培実習の他、六次化や直売所実習による販売・マーケティング研修、関係機関と連携した経営基礎研修等を行います。  研修機関：1～2年 研修費用：なし（保険代、交通費は別途、研修生負担）	TEL：070-4227-1452 メール：tks_factory@hotmail.com

NO.	研修実施機関名	所在地		研修生の要件	研修概要	問い合わせ先
		市町村名	住所・地区名			
8	農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク	山武市	〒289-1223 山武市埴谷1881-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要普通免許（AT限定不可）</li> <li>・年齢47歳以下</li> <li>・男女を問わず</li> <li>・研修終了後は、山武市及びその近隣市町村において就農し、さんぶ野菜ネットワークの組合員となることが条件となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修機関 2年間</li> <li>・対象作物 根菜類（人参、大根、里芋など） 葉菜類（小松菜、ほうれん草など） レタス類 果菜類（ズッキーニ、ピーマン類、トマト類など）</li> </ul> <p>各農家が年間5～15品目程度、組合全体で年間約60品目を栽培しています。 ※研修受入先農家によって、栽培している品目は異なります。詳しくは研修受入前の面談にて。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修内容 有機、特別栽培を行う農家での実地研修をメインとします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所：千葉県山武市埴谷1881-1</li> <li>・TEL：0475-89-0590</li> <li>・FAX：0475-89-3055</li> <li>・ホームページ：https://sanbu.chiba.jp/</li> </ul>

※この他、千葉県立農業大学校での1年以上の研修も就農準備資金の研修の対象となります。研修の詳細については千葉県立農業大学校のホームページを確認ください。

独立・自営就農を目指した実践的な研修を希望する場合（農業研修科：<https://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/contents/kenshuuka.html>）

学生向けの総合的な研修を希望する場合（農学科、研究科：<https://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/profile.html>）